

高病原性鳥インフルエンザ国内発生状況

- ◆今回、新たに鹿児島県で発生が確認され、1月13日現在までに15県※36例、関連農場含めて49農場を対象に605.2万羽の殺処分等防疫措置が講じられています。

※香川県、福岡県、兵庫県、宮崎県、奈良県、広島県、大分県、和歌山県、岡山県、滋賀県、高知県、徳島県、千葉県、岐阜県、鹿児島県

- ◆現在、比較的暖かい地域で発生が確認されていますが、今後、渡り鳥の北帰行が始まる2月、3月と引き続き要警戒期間が続きます。



発生県

- ◆飼養衛生管理基準の適切な遵守と継続的な消石灰散布等の実施、飼養家さんの毎日の健康観察と異常時の即通報（夜間・休日は転送電話対応）をお願いします。